

知事コメント

(富山地方鉄道の鉄道線ダイヤ改正について)

令和 7 年 3 月 1 4 日

富山県知事 新田 八朗

本日、富山地方鉄道株式会社から、鉄道線の令和7年度のダイヤ改正が発表されました。

発表では、休日や平日の利用の少ない早朝や昼間にかけて、利用実態に即した運行に調整（減便）されたことは残念ではありますが、富山地方鉄道としては、厳しい経営状況の中、やむを得ない対応をされたものと受け止めています。

一方で、パターンダイヤの見直しにより、覚えやすく、利用しやすいダイヤとなった面もあり、利便性向上に一定の配慮をいただいたものと考えています。

富山地方鉄道の鉄道線については、利用者がコロナ禍前の水準まで回復しておらず、燃料や資材等の物価高騰の影響により、依然として厳しい事業運営が続いています。県としては、今後、富山地方鉄道株式会社、関係市町村とともに、鉄道線の維持・活性化に取り組んでまいります。